\~15~

PAT-NO:

JP410177578A

DOCUMENT-IDENTIFIER:

JP 10177578 A

TITLE:

PARTIAL TOTALIZATION DATABASE

PUBN-DATE:

June 30, 1998

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

MARUYAMA, TSUTOMU

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

NEC SOFTWARE LTD

N/A

APPL-NO:

JP08337051

APPL-DATE:

December 17, 1996

INT-CL (IPC): G06F017/30, G06F012/00

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To improve the response of data base retrieval and totalization by constituting a large-scale table data into a totalization database when the data are retrieved by only using limited keys except such

case that the data are retrieved with all keys by adding retrieval conditions to the keys.

SOLUTION: A partial totalization database contains a basic data base 1 which

is a large-scale table database, a key layout 2 for basic data base which indicates the configuration of key rows in the database 1, and a totalization

database 3 corresponding to limited keys containing the retrieval condition of

a user. The key rows are indicated by the keys 1-5 in each key and their combinational keys 6-N. In the database 3, small-scale table databases which

are constructed by hierarchizing the basic databases provided corresponding

the keys containing the retrieval condition of the user and their combination

as totalization **databases** 31-3n.

COPYRIGHT: (C)1998,JPO

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-177578

(43)公開日 平成10年(1998)6月30日

(51) Int.Cl. ⁸		識別記号	FΙ			
G06F	17/30		G06F	15/401	3 2 0 C	
	12/00	5 1 2		12/00	5 1 2	
				15/401	3 2 0 Z	

審査請求 有 請求項の数2 OL (全 3 頁)

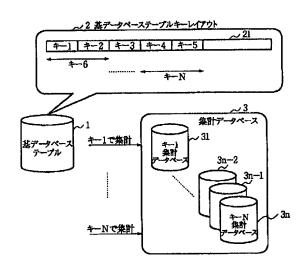
		番堂開水 有 開水坝の数2 OL (主 3 貝)
(21)出願番号	特願平8-337051	(71)出顧人 000232092 日本電気ソフトウェア株式会社
(22)出顧日	平成8年(1996)12月17日	東京都江東区新木場一丁目18番6号
		(72)発明者 丸山 カ 東京都江東区新木場1丁目18番6号 日本 電気ソフトウェア株式会社内
		(74)代理人 弁理士 京本 直樹 (外2名)

(54) 【発明の名称】 部分集計データベース

(57)【要約】

【課題】大規模な表データの検索について、全てのキーを検索条件を加えて検索する場合を除き、限定したキーのみで検索する場合、集計データベース化してデータベース検索・集計の応答を向上させることにある。

【解決手段】大規模な表データである基データベース1と、基データベースのキー列の構成を示す基データベースのキーレイアウト2と、利用者の検索条件を包含する限定したキーに対応する集計データベース3と、を含む。キー列は、各キーのキー1乃至キー5とそれの組合せのキー6乃至キーNと、で示される。集計データベース3は、利用者の検索条件を包含するキーおよびそれの組合せに対応して、設けられる基データベースを階層化した小規模表データベースを集計データベース31乃至3nとしている。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 大規模な基データベースを、利用者の検索条件が包含されるキーあるいは前記キーの組合せに対応する集計データベースに階層化することを特徴とする部分集計データベース。

【請求項2】 前記基データベースおよび前記集計データベースは、それぞれ表データであることを特徴とする請求項1記載の部分集計データベース。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】この発明は、大規模な表データでなる基データベースの検索に関し、特に基データベースをキーあるいはキーの組合せで小規模な表データに 階層化し、検索応答を高速化する部分集計データベース に関する。

[0002]

【従来の技術】売上集計ファイルのような様様な角度から検索集計を行うデータベースの場合、利用者の要望に応じて日付、組織、得意先、仕入先、商品などを、キーあるいはそのキーの組合せで、集計することが求められ 20 る。この集計を実施するに、アクセスのあるキー、あるいはそれの組合せキーを検索条件にして、表データから所要なキーを集計することになる。一方、利用者の利便のため、要求されるキー、あるいは要求されるキーの組合せが増大することは自然なことである。しかし、データベースとしては、使用を通じて蓄積されるデータの増加および利用者要求による検索条件の多様化は、検索応答の悪化を招来する。様様な利用者要求に応じることの結果として、表データの拡大は止むを得ないが、検索応答の悪化は利用者の利便を著しく損なう。 30

[0003]

【発明が解決しようとする課題】上述した従来の技術における第1の問題点は、要求される検索条件の増加に伴ない、表データのキーが増大し、検索応答が悪化することである。その理由は、利用者の利便に応じる結果として、索引情報とデータ量が増加するからである。この発明の目的は、全てのキーを検索条件に加えて検索する場合を除き、限定したキーのみで検索する場合のデータベース検索・集計をデータベースを階層化することによって、応答を向上させることにある。

[0004]

【課題を解決するための手段】そのため、この発明いおいて、大規模な基データベースを、利用者の検索条件を包含するキーあるいは前記キーの組合せに対応する集計データベースに階層化することを特徴とする。

【0005】利用者が入力した検索条件を包含している 部分集計データベースを対象に、検索を実施できるた め、検索対象の母集団の数が減少して検索応答の悪化が 防止できる。

[0006]

2

【発明の実施の形態】次に、この発明について図面を参 照して説明する。この発明の一実施例の構成を示す図1 を参照すると、大規模な表データである基データベース 1と、基データベース1のキー列の構成を示す基データ ベースキーレイアウト2と、利用者の検索条件を包含す る限定したキーに対応する集計データベース3と、を含 む。キー列は、キー1乃至キー5とそれの組合せのキー 6乃至キーNと、で示される。集計データベース3は、 利用者の検索条件を包含するキーおよびそれの組合せに 10 対応して設けられる、基データベースを階層化した小規 模表データベースを集計データベース31乃至3nとし ている。各集計データベース31乃至3nは、利用者の 検索条件を包含する限定したキーに対応し、キー1の集 計データベース31,キーN-2の集計データベースn -2、キーN-1の集計データベースn-1、キーNの 集計データベースnとを含む。

【0007】次に、集計データベース1に対する検索動作を示す図2を参照すると、入力装置4から入力された検索条件を判定し(ステップ41)、該検索条件のキー入力に対応する集計データベース31乃至3nに対して、それぞれ検索する(ステップ41乃至ステップ4n)。検索結果は入力装置に応答して表示され、利用者は、該検索結果を表示で認識し、所望の検索を再度行う。下位検索が必要なとき、「上記以外」を検索条件に、基データベース1に対して検索する(ステップ4n+1)。以上の説明によれば、集計データベース31乃至3nに検索対象が絞られているため、検索応答時間は短縮する。

[0008]

30 【発明の効果】以上説明したように、この発明の第1の効果は、基データベースのデータ件数が莫大な場合でも、検索応答を短縮できる。試行例を提示すると、図3に示すように、検索条件を5階層に設定して、それぞれに対する集計データベースおよび基データベースを検索したとき、最上位キーおよび第四階層キーは約数十分の一、最下位キーは基データベースに対する検索であるので変化しない。この結果から、基データベースを検索キー単位に集計データベース化するため、検索対象データの母集団数が減少する効果を見ることができる。

40 【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の一実施例の構成を示す図である。

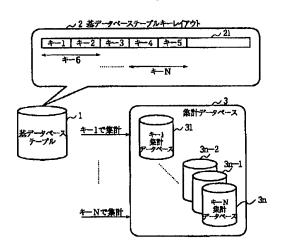
【図2】図1の実施例の検索動作を示す流れ図である。

【図3】図1の実施例に基づいて、具体例の検索結果を 例示する図である。

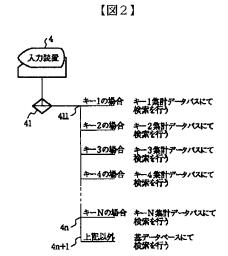
【符号の説明】

- 1 基データベース
- 2 基データベーステーブルのキーレイアウト
- 3 集計データベース
- 4 入力装置
- 50 21 キーの構成

【図1】



【図3】



	平均	0字時間	
校本項目	従来の方法	本発明の方法	注. 本結果は基テータペース
最上位キー	5分	1219	注 本結果は基データベース 30万件にて行ったものである
第二階層キー	4分	10秒	
第三階層キー	3 /)	849	
第四階層キー	2分	6秒	
最下位キー	30秒	3019	